

環境総合ビジョン（第五次環境総合基本計画）の骨格（案）

1 福岡県の環境の将来像

『豊かな環境が支える県民幸福度日本一の福岡県』 . . . ①
 ～ 経済と環境の好循環を実現する持続可能な社会へ ～ . . . ②

【考え方】

<①について>

将来像の上段は、現総合計画の「目指す姿」から引用。総合計画も本計画と同時期に改定するため、今後の総合計画の検討内容を踏まえて後日修正する。

<②について>

- 将来像は、第三次計画以降、「環境」と「経済（成長）」をテーマとしている。

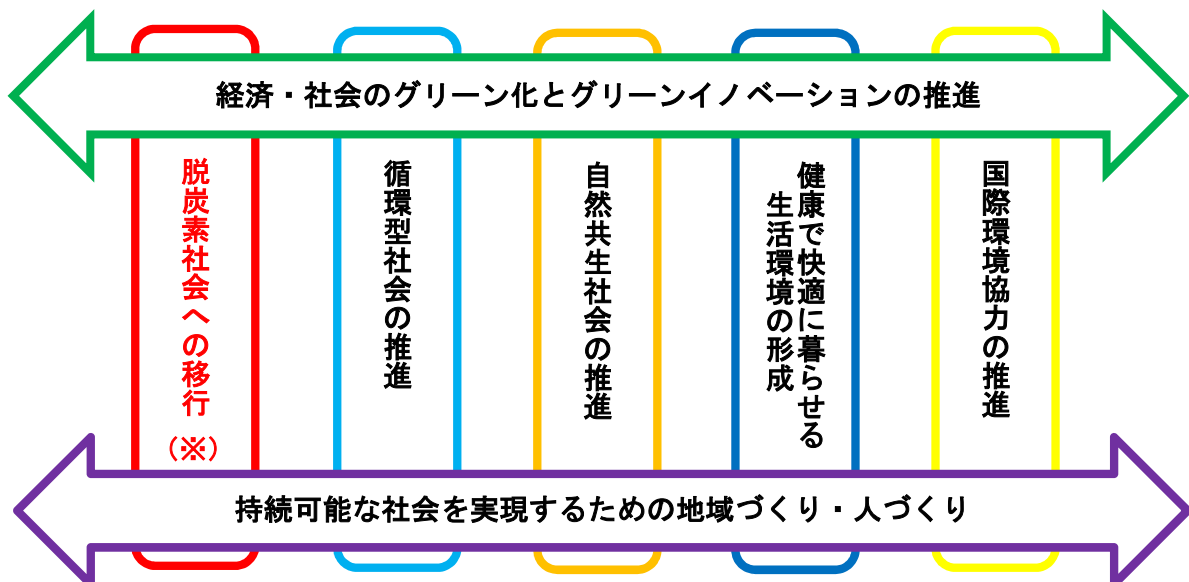
第三次計画	環境と調和し成長する社会を未来へ
第四次計画	経済成長と環境保全が両立した持続可能な社会へ

- 国の成長戦略の柱として「環境と経済の好循環」を掲げている。

【参考】菅首相の所信表明演説（令和2年10月26日）

菅政権では、成長戦略の柱に経済と環境の好循環を掲げて、グリーン社会の実現に最大限注力してまいります。

2 福岡県の環境の将来像を実現するための「7つの柱」



【考え方】

- 基本的には第四次計画の柱を継承。
- 従来の「低炭素社会の推進」について (※)、
 - ・ 近年の地球温暖化が原因と考えられる気象災害の激甚化・頻発化等に鑑み、県としても地球温暖化対策を更に強く推し進めていく必要があること
 - ・ 政府も「2050年までに脱炭素社会の実現を目指す」と鮮明に打ち出したこと（令和2年10月26日菅首相所信表明演説）などを踏まえ、「脱炭素社会への移行」に変更。